

8ページ



おかーさんと村長さん
節分に起きた出来事

こんにちはっ

こんにちはー



いやーミオさんは
今日もべっぴんさん
だなっ！

朝から元気が
でるわっ！

もうっ
村長さん やめてください

がははっ
こんなキレイなおかーさんを
もって羨ましいな
坊主！

へへっでしょーっ！
あげないからねっ！

もうっ
何言ってるの……！
失礼でしょっ！

ははっ
元気で
いいじゃないかっ



すみません
いつも
ありがとうございます
ございます

ゴッ



ミオさんは
旦那がいなくなっ
大変だろう
何かあったら
ワシになんでも
いいなさい

去年お父さんが
死んじゃってから…
おかーさん…
すごい泣いてた

今は笑ってるけど…
まだお父さんのこと
傷ついていると思う…

だから…決めたんだ

これからボクが
おかーさんを守るって…!!



どうしたんだろう
もう遅いの…



話し声…?



何かあったのかな?



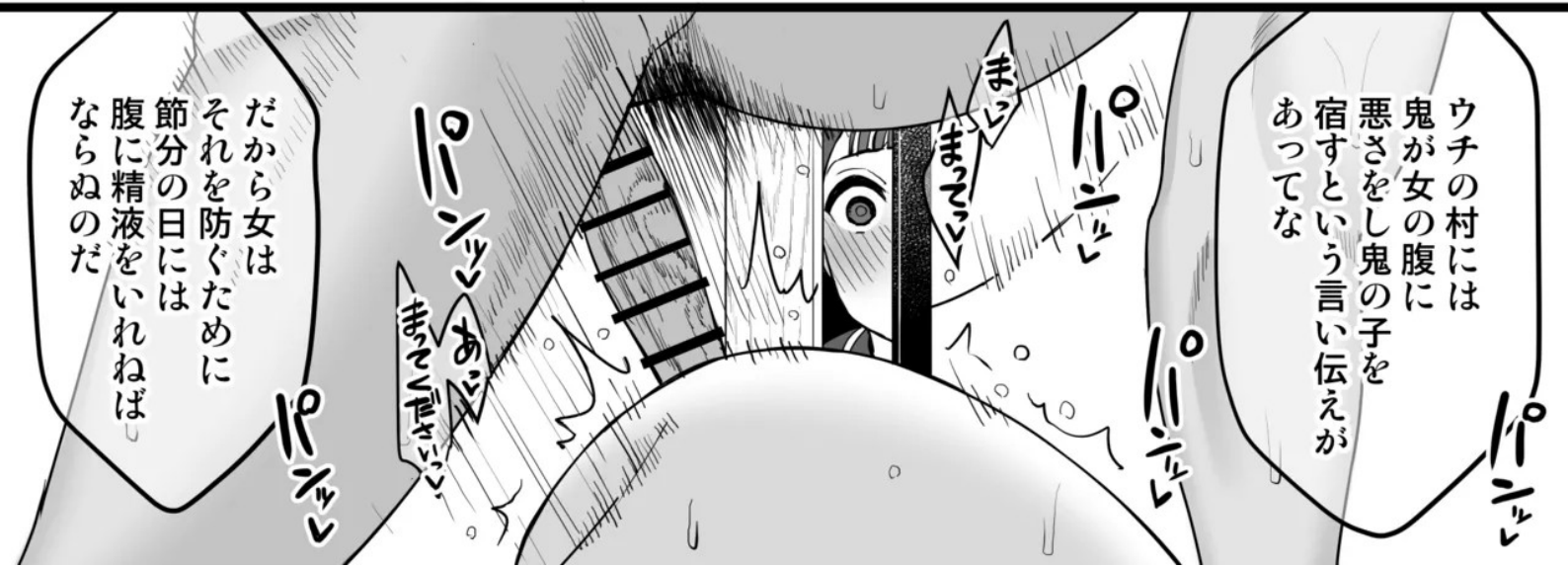
えっ何?
今の声…!?



ミオさんっ
説明しただろ？
これは村にある
大切な風習なんだ

ズッ
キキキキ
村長さんっ！
ダメですってばっ！
抜いてくださいっ！

おかーさんと
村長さん：！?



アキッ
アキッ
アキッ
アキッ
だから女は
それを防ぐために
節分の日には
腹に精液をいれねば
ならぬのだ

アキッ
アキッ
アキッ
アキッ
ウチの村には
鬼が女の腹に
悪さをし鬼の子を
宿すという言い伝えが
あってな



1年後—
ボクたちは
村長の家に
住むようになっていた

おかーさんが村長と
再婚したからだ

ふふっ
たくさん
お腹を蹴ってる

この子は
ワンパクな子に
なりそうね

お腹に新しい家族が増えて
みんな幸せそうだ

ほらっ
触ってみて？
動いてるでしょ？

うんっ…
動いてる…

その中で…
ボクだけが
おかしくなっちゃった

すいねっ…